

河田烈 （漢名） 官僚。明治十六年九月二十四日東京生れ。昭和二十八年九月二十七日歿（八八三一—九六三）。字功甫。號發誓。臺廬主人、文所、露溪等。明治四十一年東京帝國大學法科大學政治學科卒。大藏省入省、主計局長、大藏次官等を経て拓務次官、内閣書記官長歴任。昭和九年貴族院議員、十五年藏相、十九年臺灣拓殖會社社長、二十七年自臺和平條約（日本全權委員。支那學心通じ漢詩を能くした。また朝鮮田口卯吉の甥に會り、拓務次官の折（まが）り往年の叔父の南方視察記録『南島巡航記』（井上彦三郎 （鈴木） 經勳著）を複製發行（昭和八年九月二十日拓務省）。著書『たばこ』（合著・時事新報社編、昭和六年十一月五日時事新報社）等。

